

令和7年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和8年6月23日

部	教育委員会生涯学習部	課	文化財課
---	------------	---	------

施設名・所在地	箱館奉行所 函館市五稜郭町44番3号		
設置条例	箱館奉行所条例		
指定管理者名	名美興業株式会社	指定期間	令和7年(2025年)4月1日から令和12年(2030年)3月31日まで
指定管理者の特別な要件		選定区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募
設置目的	復元した箱館奉行所庁舎を活用して、特別史跡五稜郭跡の歴史を広く市民等に伝えるとともに、その利用に供し、もって本市の文化の向上と教育の発展に資する。		
設置年月	平成22年7月	建設費	1,748,250千円
構造規模等 耐用年数	箱館奉行所 木造平屋建 延べ面積 979.40㎡ (付属建物 土蔵、板庫、板蔵) 24年		
開館時間 休館日等	開館時間 4月1日から10月31日まで 午前9時から午後6時まで 11月1日から3月31日まで 午前9時から午後5時まで 休館日 12月31日から1月3日まで		
料金体系	<input type="checkbox"/> 利用料金制の採用の有無 有 一般 個人：500円 20人以上の団体：1人につき400円 学生・生徒・児童 個人：250円 20人以上の団体：1人につき200円		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1) 管理業務 ア 入館者に関すること(受付, 制限, 安全確保, 意見等の把握・対応) イ 維持管理に関すること(清掃, 警備, 設備保守点検, 塵芥処理, 除雪, 修繕) ウ 利用促進に関すること(入館者増に向けた事業, 各種講座) ①土方歳三AR記念撮影 ②第56回箱館五稜郭協賛企画 箱館戦争と五稜郭祭スライドショー ③第4回箱館奉行所絵画コンクール ④歴史講座 箱館奉行所今昔物語 ⑤体験講座 連凧作り ⑥箱館奉行所 開館15周年記念日事業(人形浄瑠璃上演, 記念品プレゼント, スタッフが浴衣でお迎え) ⑦アコースティックギター演奏会 ⑧歴史講座 渋田利右衛門と勝海舟 ⑨松前神楽上演 ⑩「星空ランタンツアー」への協力 エ その他教育委員会が定める業務(兵糧庫の公開, 消防計画の策定, 入館状況把握・報告, 苦情対応等) ・兵糧庫特別公開(8月1日(金)~8月31日(日)) 解説付き見学会(8月2日(土), 13日(水)) (2) 自主事業 ア 板庫(休憩所)内売店の運営 イ 箱館奉行所開館15周年記念 榎本武揚・土方歳三 ご子孫と巡る箱館戦争足跡2日間 ウ 歴史解説付きティータムコンサート 幕末の箱館と音楽 ヘンデル生誕340周年に寄せて			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ア 広報誌「ステップ・アップ」、ホームページ、SNS等による広報活動 イ 常駐の清掃員・警備要員を配置し、施設の安全性を確保 ウ 正月2日・3日の臨時開館 エ 箱館奉行所看板の設置			

3 市民ニーズの把握の実施状況

ア アンケートボックスの設置（通年）

選択式による来館目的や印象のほか、自由記述による意見・要望の記載欄を設け、適宜対応している。

令和7年度回答数：1, 822件

イ 窓口対応（通年）

4 施設の利用状況

・令和7年度(2025年度)の月別入館者数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	18,214	21,033	19,985	25,712	38,080	27,780	23,573	14,305	9,225	5,678	8,561	17,042	229,188

・年度別利用件数

	← 前 期 指 定 期 間 →						当期指定期間
							(単位：人、円)
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
利用件数	66,616	76,995	145,978	176,255	230,768	229,188	
使用料収入	※	※	※	※	※	※	

※平成27年度から利用料金制

5 指定管理者の収支状況

		← 前 期 指 定 期 間 →					当期指定期間
							(単位：円)
区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	委託料	0	0	0	0	0	0
	利用料金	27,002,850	30,022,200	61,891,100	76,757,250	100,572,900	100,209,050
	受取利息	118	0	0	0	0	0
	事業収入	0	0	200,000	200,000	200,000	200,000
	感染症支援金	586,453	0	0	0	0	0
	損失・収支補填金	20,503,064	23,233,599	0	0	0	0
	雑入	85,669	125,444	21,323	40,438	55,743	120,055
	計	48,178,154	53,381,243	62,112,423	76,997,688	100,828,643	100,529,105
支出	人件費	20,768,814	22,624,328	26,470,994	27,125,044	27,639,279	31,587,514
	消耗品費	401,705	524,402	925,518	1,716,740	2,535,065	1,839,830
	印刷製本費	615,897	1,143,630	640,647	2,056,832	2,030,689	2,014,163
	修繕費	328,512	1,176,095	830,001	1,101,200	1,459,102	2,089,062
	水道光熱費	4,129,165	4,843,503	5,908,528	6,056,606	6,203,349	6,356,546
	通信費	308,651	269,640	277,419	293,890	296,825	299,539
	業務委託費	4,365,614	4,386,534	4,439,664	4,492,497	4,566,574	5,168,923
	リース料	757,955	927,300	927,300	950,400	973,500	556,259
	租税公課	0	0	2,582,100	3,256,800	4,804,100	4,698,000
	事業費	334,040	473,668	552,031	824,627	744,522	1,074,868
	感染症対策費	110,891	50,971	0	0	0	0
	固定納付金	0	0	1,224,575	2,430,000	2,430,000	
	変動納付金	0	0	0	3,076,000	10,498,000	8,012,000
	その他の支出	16,056,910	16,961,172	17,333,646	20,539,656	13,220,035	20,807,335
	計	48,178,154	53,381,243	62,112,423	73,920,292	77,401,040	84,504,039
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		0	0	0	0	0	0

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 有 ・ 無

ア 管理業務実績報告書、事業報告書・財務諸表を年次提出

イ 実地調査（随時）

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input checked="" type="radio"/> A	これまでの経験と知識を生かし、業務遂行において評価と改善をしながら、適切な管理運営に努めた。	箱館奉行所の指定管理者として受託4期目の1年目（16年目）となり、培ってきた接客スキルや管理ノウハウ等を活かし、管理運営を行いました。コロナイベントや旅行会社・メディア等への対応業務が増えていることや、設備関係の故障対応、事務所窓口での問い合わせ対応などで、事務所スタッフは常に時間に追われる状態になっております。五稜郭・箱館奉行所が注目され、喜ばしい反面、現スタッフの負担を考えると、早急なる解決が必要です。昨年来、次代を担う人材募集を続けておりますが、若い世代の応募がありません。やりがいのある仕事ということを募集の際にもっとアピールし、人材確保につなげたいと考えております。また、利用促進事業に新鮮さを取り入れる必要性も感じており、他の施設の事業視察を計画的に実施いたします。開館から16年が経過し、建物の老朽化がますます進んでおり、計画的な修繕に関する委員会と引き続きの協議を希望いたします。具体的には、館内屋外監視カメラシステムの経年劣化、館内土壁のカビの増殖、南側黒板塀劣化、建物外観洗剤塗はがれ、雨戸劣化、畳表替え等です。畳については、平成28（2016）年に行われず劣化していた足軽詰所8枚の表替えを致しましたが、他の畳も表替えより9年経過しておりますので、近々の表替えが必要と思われる。設備に関しては、雨水・汚水ポンプ、屋外トイレ等の故障対応が引き続き多くなっています。雨水ポンプに関しては、土木部の確認とアドバイスを受けてから、まだ修繕が行われていませんでしたので、早急に対応するよう本社に伝えているところです。また、屋外トイレに関して、郭外のトイレはすべて洋式に改修となったようですので、郭内トイレも同様の改修を希望いたします。そのほか、2027年末の蛍光灯製造終了にともなう照明器具の交換と、使用中のビジネスフォンの耐用年数（法定6年、使用可能10～15年）が過ぎており、業者から取替を推奨されております。
	<input type="radio"/> B		
	<input type="radio"/> C		
	<input type="radio"/> D		
サービスの質の状況	<input checked="" type="radio"/> A	入館者へは丁寧な接客、利用促進のためにはSNS更新回数アップ等による情報発信でサービスの質の向上に務めた。	入館料のキャッシュレス決済への要望がますます増えてきています。クレジットカード対応の券売機を導入済みですが、カード会社と券売機会社への手数料が試算によるとかなりかかる事と、誤購入時の取消ができないことから、使用しておりません。クレジットカードやQRコード決済導入には、委員会との協議が必要と考えております。従前からの団体予約客への説明に加え、奉行所前に「スタッフによる館内説明実施中」の看板表示をし、個人来館で希望のお客様にその都度説明をする試みをしました。しかしながら、想定以上に説明希望が多く対応が難しくなったため、午前1回と午後1回とし、看板表示も変更したところ、「〇〇時から説明ありますね?」と、その時刻をめぐっていらっしゃるお客様が見受けられるようになりました。その時刻までは、売店訪問、外観や館内の他の箇所を見学されているようです。毎回約15分間のその時間には、多くのお客様がスタッフの解説を熱心に聞いて下さるため、説明をするスタッフ達（現在13名）のやりがいと資質向上に繋がっております。令和6年度・7年度とも約23万人が訪れていただける施設になり、多忙時には、こもすると接客の基本を忘れがちになりますが、今後も気を引き締めながら対応するよう、毎朝の確認を忘れず、お客様の笑顔の楽しかった思い出の一ページになるように、スタッフ一同力を合わせて参ります。
	<input type="radio"/> B		
	<input type="radio"/> C		
	<input type="radio"/> D		
団体の経営状況	<input checked="" type="radio"/> A	特に問題なし。	昨今の物価および賃金上昇により支出が増加しております。令和6年度・7年度とも赤字となりましたが、安定的な運営のために、入館者を増やす方が必要と考えます。そのため、利用促進事業や、旅行会社のプランへの参画、SNSでの発信等により、収入増を目指します。また、現在、ホルムズ海峡封鎖によるナフサ不足の影響で、靴袋（レジ袋）の納入の自給が立たず、苦慮しているところです。植物由来袋は現在使用のもの約4倍の値段となりますが、それも、在庫僅少らしく、対策について、文化財課からアドバイスをいただければ幸いです。
	<input type="radio"/> B		
	<input type="radio"/> C		

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input checked="" type="radio"/> A	管理業務処理要領に基づき適切な管理運営を行い、お客様ニーズに十分対応し、創意工夫を行いながら各種事業が行われている。	榎本武揚・土方歳三のご子孫と巡るバスツアーや歴史解説付きのティータイムコンサート等、奉行所ならではの趣向を凝らした自主事業を企画・実施している。今後も安定した入館者数につながるような事業の実施に努めていただきたい。定期的に保守点検を行い、適宜修繕等を行っているが、経年劣化による各種故障等が相次いでおり、大規模な修理・修繕については協議を進める。
	<input type="radio"/> B		
	<input type="radio"/> C		
	<input type="radio"/> D		
サービスの質の状況	<input checked="" type="radio"/> A	スタッフの接客向上に継続して取り組み、改善策に係る話し合いについても積極的に実施している。	従業員の資質向上に関する取組を継続的に行っており、接客運達はアンケートでも概ね高評価となっている。団体予約客に加え、個人の入館者に対しても館内説明ができるように実施時間を設定したのは良い試みで、入館者の満足度にも影響しているものと思われる。外国語リーフレット配布数も年々増加しており、今後もインバウンドへの対応は重要なものとなると考えられる。引き続き、幅広い層への情報提供に力を入れていただきたい。
	<input type="radio"/> B		
	<input type="radio"/> C		
	<input type="radio"/> D		
団体の経営状況	<input checked="" type="radio"/> A	団体の経営状況は引き続き安定している。	令和6年度に続き赤字となったが、物価上昇の影響等もあることから、継続的な利用料金収入の確保および経費削減に取り組み、安定した事業運営に努めていただきたい。
	<input type="radio"/> B		
	<input type="radio"/> C		

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。